

# 問 工事の発注を平準化できないか

答 早期執行に努める



新政とうかい 大内 則夫 議員

**議員** 毎年のように、忙しい年末や年度末に道路工事等が行われている。年度初めから発注し、時期の平準化ができないか。

**建設農政部長** 年度初めに工事が減り、年度末に工期が集中する傾向がある。このような年度内の偏りを解消し、年間を通した工事が平準化することは、工事の品質確保や技術者の育成、担い手確保に役立つものであるため、関係各課と調整し早期執行に努めていく。

**問** 特養や特老難民をどうするのか  
**答** 必要な施設整備を検討する

**議員** 現在でも、特別養護老人ホームの待機者が108人もいる。団塊の世代が後期高齢者になる、2025

年には更に増加すると思われる。また、医療従事者や介護の人材も不足すると言われている。村は対応をどう考えているのか。

**福祉部長**



医療の中心 村立東海病院

特別養護老人ホームは利用ニーズが高く、入所希望者が上昇傾向で推移していることから、特別養護老人ホームの整備を進めていく。病院については、必要とされるベッド数は足りると考えている。在宅医療需要については、平成25年時に比較して1・3倍に増加すると考えられるため、医療・介護の連携推進や地域での共助の取組み等を推

進する必要がある。また、医療・介護従事者の養成や確保、その定着について県と連携し積極的に協力や支援に努める。

**問** スポーツ基本計画の狙いは  
**答** まちづくりにつけていきたい

**議員** 心身の健康増進や住民の交流、さらには青少年の健全育成など、スポーツは多面的

な役割を担っている。しかし、これまでの東海村の行政運営において「スポーツ」が「ないがしろ」にされてきた感が否めない。今般の、スポーツ基本計画の狙いについて伺う。

**教育次長** 第5次総合

計画後期基本計画でも、「生涯学習・文化・スポーツを振興する」と位置づけている。また、とうかい教育プラン2020において、具体的には、具体的な施策として、住民主導によるスポーツ活動の充実や久慈川河川敷運動場の計画的な整備など、スポーツ振興の具体的な取り組みを位置付けて

いるところである。スポーツは健康づくりや地域の活性化など、あらゆるまちづくりへ繋がるものである。総合計画や教育プランに位置づけた施策の方向性を具現化し、住民ニーズに的確に答えていくためには、スポーツに特化した明確な柱立てのもとでスポーツ振興を図っていく必要があるため、個別の計画を策定するものである。



人工芝に張り替えたホッケー場